

生涯現役

～輝くシルバー世代～

平成30年5月22日（火）
シルバー人材センターの現状・課題などを調査しました。

シルバー人材センターとは

平成19年に須恵町シルバー人材センター「杖の会」として会員105名で発足。平成26年4月に公益社団法人になりました。安全第一で、高齢者の方々の豊かな経験・能力を生かし、就業を通じて地域社会に参加し、健康で生きがいの充実や仲間づくりを目的に高齢者の雇用の安定をはかっています。
本年4月に地域活性化センターから須恵町西作業所へ事務所を移転しています。

現状は

60歳以上の健康で働く意欲のある高齢者が、月10日・週20時間以内で働いており、派遣事業の斡旋も行っています。
現在会員数は171名で、年会費は2千円です。

仕事内容は

- ①公共施設の清掃・管理
- ②民間清掃、花壇管理、除草、剪定、大作業、包丁研ぎ、表装表具
- ③買い物・洗濯・食事の支度などの家事支援

29年度は874件、5267万1千円の仕事（公共75%、民間25%）を受けています。
補助金2343万4千円のうち、町補助金990万3千円を受けて活動しています。



課題は

まずは会員の拡大、そして、介護・子育て支援などの女性が活躍できる仕事や、事務系の仕事の拡大。
また、PR方法についても考えなければなりません。

今後の展開は

シニアパートナー制度の普及。商工会や老人クラブ等との連携などを行っていきます。



事務調査を終えて

事務所・会議室・整理整頓された作業道具置場・広々とした駐車場など環境面において格段に向上していました。
これからの高齢化社会に向けて、誰もが自分らしく生活できる社会・健康で生き生きと働くために、シルバー人材センターの役割の大きさを感じ、議会としても支援していきたいと思っています。



議長通信



三角 良人 議長

3度目ならず

今年も須恵町消防団の暑い夏が始まりました。

今年度、小型ポンプの部は県大会、ポンプ車の部は全国大会まで開催されます。

須恵町消防団は、平成22年に本部分団が、平成28年には上須恵分団が全国大会に出場し、共に優良賞に輝いた実績があります。

どの分団も追い抜け、追い越せとばかりに、4月より長期間訓練に励んでいると聞いています。

6月3日、須恵分団、松本竜一選手の宣誓で須恵町消防ポンプ操法大会が始まりました。

各分団ともに訓練の成果を発揮すべく、張り詰めた緊張感の中、懸命の操法が展開されました。

結果、ポンプ車の部は佐谷分団、小型ポンプの部は乙植木分団が優勝しました。

両分団は、上位大会である地区大会へ挑むため、さらなる猛訓練に取り組ましました。

しかし、残念ながら両分団とも

県大会出場を勝ち取ることはできませんでした。

本大会には、各市町の消防団員が集結しています。とりわけ須恵町消防団には、若い年齢の消防団員が多く見受けられました。

須恵町の防災を担う新しい力が確実に育っていると感じました。

各分団が頂点を目指すため、大きな掛け声、団員の意見のぶつかり合い、流した汗、費やした時間は計り知れません。

決して自己の為だけではなく、町民の生命財産を守る消防団員の使命につながっているこの団員たちの姿に、感謝です。

人事案件の審議結果

須恵町副町長の選任

稲永 修司氏（上須恵区・63歳）
任期 平成30年6月8日～平成34年6月7日

全員賛成
同意

須恵町教育委員会教育長の任命

安河内 文彦氏（宇美町・65歳）
任期満了に伴い再任
任期 平成30年7月1日～平成33年6月30日

全員賛成
同意

須恵町教育委員会委員の任命

長澤 貢多氏（佐谷区・50歳）
任期満了に伴い再任
任期 平成30年7月1日～平成34年6月30日

全員賛成
同意

本会議傍聴のご案内

本会議は一般に公開されており、簡単な手続きで傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議当日に役場4階議会事務局の窓口にお越しください。（予約不要）

議会を生でみてみよう！



次の定例議会は
9月4日からの予定です。

ホームページで本会議の会議録を公開しています。

須恵町議会

検索



平成23年以降の会議録を掲載しています。ぜひご覧ください。

すまっ子未来ちゃん



作・田原ウーコ
1979年須恵町生まれ。イラストレーターとして福岡を中心に九州・東京の広告やエディトリアルにて活動中。 <http://polyworks.jp>